

第6次 入間市総合計画

後期基本計画

(令和4年度～8年度)

～香り豊かな緑の文化都市～

入間市

第1項 公共交通網の充実

○施策の目指す姿

鉄道・バスの既設路線の確保や路線網の整備が進んだ、公共交通の利便性が高いまち。

○施策の現状

入間市地域公共交通協議会で公共交通網形成計画を策定し、コミュニティバス「ていーろーど」「ていーワゴン」の再編を行いました。また、地域住民の利便性向上を考慮して市域を越えたコース設定（野田モール、入曽駅等までの乗り入れ）を行うほか、デマンドタクシー導入の検討を行っています。

○施策の課題

- ・路線バスの充実および地域の実情にあったコミュニティバスの効率的・効果的な運営が必要です。
- ・市域にとらわれない公共交通網の整備が必要となっています。

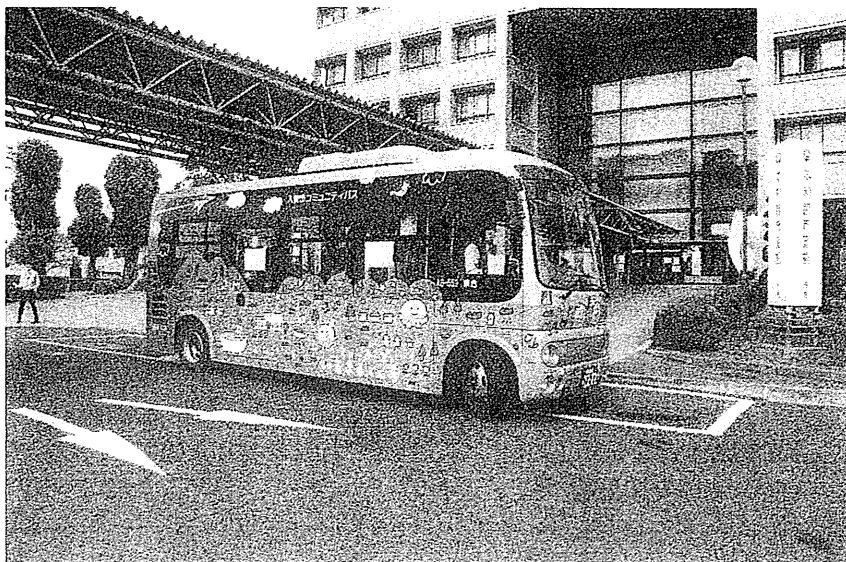
○施策の方向性

市民ニーズに合った公共交通網の見直し

定期的な検証やニーズ調査の実施、利用動向の把握、利用者ニーズに合った運行など、公共交通網の見直しに取り組みます。

市域にとらわれないコース設定とデマンドタクシーの検討

市域を越えたコミュニティバスのコース設定およびデマンドタクシー導入の検討を行います。



市コミュニティバス運行の様子

○成果指標

指標	内容	現状値	目標値
地域公共交通計画の見直しの進捗状況	地域公共交通計画の見直しの進捗状況から、利便性向上の達成状況を判断します。	0%	100.0%

○協働のとりくみ方向 【行政主導】

市民からの意見も十分に検討した上で、適正な公共交通網の整備に取り組みます。